

令和3年9月

園長・所長・施設長様

日本保育学会課題研究委員会

代表 佐々木 晃

k@stu6ho9

「コロナ下における保育と子どもの育ちに関する調査」(予備調査) 実施のお願い

このアンケート調査は、一般社団法人日本保育学会課題研究委員会として企画・実施しております。この調査では、新型コロナウイルス感染症発生から今日に至るまでのコロナ下での保育の状況や保護者・地域との連携、子どもの育ちや保育実践状況についてお尋ねし、問題点や解決策について明らかにしていきたいと考えております。今回は予備調査として、先生方のご回答をもとにさらに調査方法を精査して参ります。この目的をご理解いただき、調査へのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、回答内容は統計的に処理し、結果を学会等で報告・公表する予定ですが、園名や個人情報が増えることはございません。また、アンケートへの回答は任意とし、回答いただいたことにより調査依頼に同意いただいたことと致します。

回答はGoogleフォームにより、2021年10月20日(水)までにご回答ください。
よろしくお願い申し上げます。

QRコード



(本調査の問合せ先)

日本保育学会課題研究委員会

kadaikenkyu.hoiku@gmail.com

I. あなたと園について教えてください。

当てはまるもの1つに○を、また()内には適当な文字・数字を記入して下さい。

- (1) 園の所在地(都道府県名でお答えください) ()
- (2) あなたの職名 ①園長・所長・施設長 ②副園長・主任 ③その他()
- (3) 園の種別 ①公立幼稚園 ②私立幼稚園 ③公立保育所 ④私立保育所
⑤公立認定こども園 ⑥私立認定こども園 ⑦その他()
- (4) 園の規模(総園児数) ①49名以下 ②50～99名 ③100～149名
④150～199名 ⑤200～249名 ⑥250～299名 ⑦300名以上
- (5) 職員数 (正規職員数 名) (非正規職員数 名)
- (6) クラス数 (クラス)
- (7) 保育対象年齢 ①0・1歳児 ②2歳児 ③3歳児 ④4歳児 ⑤5歳児

Ⅱ. 園のお子さん達の様子について

Q1. コロナ下の保育の中で気になるお子さんの様子についてお答えください。

下記の項目ごとに「①感じない ②あまり感じない ③感じる ④とても感じる」のいずれかの番号をご記入ください。

(1) 心身の健康に関すること

項 目	①～④の番号
1) 保育者や友達と触れ合う機会が減り、明るく安定感を持って行動することが難しくなった。	
2) マスクなどの着用で体を十分に動かす機会が減ってきた。	
3) マスクの着用で、咀嚼など乳幼児の食育指導が難しくなった。	
4) 衣服の着脱や食事、排泄などの自立が遅くなったと感じる。	
5) 活動が制限されたことで、危険な場所や危険な遊び方など、自分で安全に気をつけて行動する意欲が低下したと感じる。	

(2) 人との関わりに関すること

項 目	①～④の番号
1) マスクやシールドなどで表情が伝わりにくいことやスキンシップが持ちにくいことで、保育者との信頼関係が築きにくくなった。	
2) 他の子どもや保育者などとの関わりが持ちにくく、自分の感情や意思が表現しにくくなった。	
3) 子ども同士のぶつかりや葛藤の機会が減った。	
4) 友達と共同の活動や共同の遊具や用具の使用の機会が減った。	
5) 小学校との交流や合同活動など連携がもちにくくなった。	
6) 高齢者をはじめ地域の人々などとの交流が少なくなった。	

(3) 身近な環境との関わりに関すること

項 目	①～④の番号
1) 感染に対する不安から、身近な環境への好奇心や探究心を発揮しにくくなった。	
2) 様々な遊具や用具、施設などの使用が十分でなくなった。	
3) 園外保育などが減り、自然体験や社会体験の機会が減った。	
4) 感染予防のため、使い捨ての物品が増え、身近なものを大切にする指導が難しくなった。	

(4) 言葉獲得に関すること

項 目	①～④の番号
1) 子どもが自分の気持ちを言葉で表現するときに「伝わりにくさ」を感じるようになった。	
2) 人の話などの聞き取りや理解ができにくくなった。	
3) 読み聞かせや話し合いの機会が以前より減った。	

(5) 感性と表現に関すること

項 目	①～④の番号
1) 子ども同士、微妙な表情やニュアンスがわかりにくく、自己表現が伝わりにくくなった。	
2) 感じたことや考えたことを自分なりに表現する機会が少なくなった。	
3) みんなで歌ったり、踊ったり、楽器を使うなどして、表現する機会が少なくなった。	

(6) 上記の他に、コロナ下の保育で気になるお子さんの姿があればご記入ください。

--

Q2. コロナ下の保育の中で、先生方が今後の子どもの育ちで不安に思っておられることについてお答えください。

下記の項目ごとに「①感じない ②あまり感じない ③感じる ④とても感じる」のいずれかの番号をご記入ください。

(1) 心身の健康に関すること

項 目	①～④の番号
1) 安心感や安定感がもてず、自己充実していけるか不安。	
2) 進んで体を動かそうとする意欲や身体の調和的な発達や運動能力の発達が不安。	
3) 衣服の着脱、食事、排泄などの自立の遅れが不安。	
4) 免疫力の低下や危険回避能力の発達が不安。	
5) 会食の楽しさや望ましい食習慣の形成が不安。	

(2) 人との関わりに関すること

項 目	①～④の番号
1) マスクやシールドなどで表情が伝わりにくいことやスキンシップが持ちにくいことから、情緒や感情の発達が不安。	
2) 幼児同士のぶつかりや葛藤、共同や協力の体験が減ったので、人とのよい関係をつくる力の発達が不安。	
3) 高齢者や地域の人々などとの交流の機会や公共施設や共同の遊具・用具の使用の機会が減り、社会性や公共性の発達が不安。	
4) 小学校との連携がもちにくくなり、小学校生活への適応について不安。	

(3) 身近な環境との関わりに関すること

項 目	①～④の番号
1) 身近な環境への好奇心や探究心の発達が不安。	
2) 様々な遊具や用具、施設などの使用ができにくくなり、手先の	

別紙1 「コロナ下における保育と子どもの育ちに関する調査」(予備調査)

巧緻性の発達に不安。	
3) 自然体験や社会体験が減った一方で、コンピューターゲームやスマホなどのICT機器の使用が増えたため、直接体験の不足で優しさやたくましさ、確かな知識、感覚等が身についているか不安。	
4) 感染予防のため、直接手で触れない習慣や使い捨ての物品が増えたため、ものを大切にする気持ちや繊細な心情が育っているか不安。	

(4) 言葉獲得に関すること

項 目	①～④の番号
1) 語彙や言葉の理解など言葉の発達が遅れないか不安。	
2) 特に乳児などは、マスクで保育者の口の動かし方が見づらい ため、発音や発声の発達が不安。	
3) 微妙な表情が伝わりにくく、言葉のニュアンスなど言語感覚 の発達が不安。	
4) 自己主張や人間関係の調整力などコミュニケーション能力の 発達が不安。	

(5) 表現に関すること

項 目	①～④の番号
1) 人との微細な表現に気づいたり感じたりする感覚の発達が不安。	
2) みんなで歌ったり、踊ったり、演奏したり、演じたりするな ど、人と共鳴する感覚や楽しさが獲得できているか不安。	
3) 共同でかいたりつくったりする中で体験するイメージの共有 や協働の楽しさが獲得できているか不安。	
4) いろいろな楽器に触れたり、多様な表現遊びを楽しむことが 十分体験できないことから、表現活動への興味や関心が偏ら ないか不安。	

(6) 上記の他に、お子さんの育ちで不安に思われることがあればご記入ください。

--

Ⅲ. 子どもの遊びや活動、生活環境等や遊び環境等について

Q3. 子どもの遊びや活動について、努力・工夫されていることをお聞かせください。

回答は、下記の項目ごとに「①行っていない ②あまり行っていない ③行っている
④よく行っている」のいずれかの番号をご記入ください。

別紙1 「コロナ下における保育と子どもの育ちに関する調査」(予備調査)

(1) カリキュラムについて

項 目	①～④の番号
1) 行事中心の保育の構成から、子ども主体の活動展開へと変え、好きな遊びやプロジェクト活動が増えてきた。	
2) 外出自粛期間に伴う運動不足・運動能力の低下の対策として、戸外で十分に身体を動かす活動を意識的に導入した。	
3) ICT(動画等)の活用により、子どもの興味や発達に応じた内容でイメージを広げる工夫を行った。	

(2) 実践上の配慮について

A. 密集回避・飛沫感染防止

項 目	①～④の番号
1) ディスタンスの確保のため小グループ、少人数活動を増やした。	
2) 園内の広い空間を利用した活動を増やした。	
3) 遊びの拠点を分散させ、集団一斉活動を減らした。	
4) エリア(保育室 ランチルーム 園庭など)ごとの定員を定め、室内遊びのコーナーを増やした。	
5) 午睡コットの距離と方向を定めた。	
6) 給食や弁当における飛沫感染防止として、場や時間の「交代入れ替え制」を導入した。	
7) 給食や弁当における飛沫感染防止として「黙食」を導入した。	
8) 給食や弁当における飛沫感染防止として「透明パーテーション」を設置した。	
9) 給食や弁当における飛沫感染防止として「一方向に着席して食事」を導入した。	

B. 消毒・換気などについて

項 目	①～④の番号
1) 消毒対策として、おもちゃや遊具を厳選した。(例えば、布のおもちゃや布製品を減らし他の素材へ転換など)	
2) 換気対策として、室内での活動を減少させ、戸外活動の工夫をした。	
3) 手洗い・うがいを徹底した。	
4) 空気清浄機や抗ウイルス・菌の設備を購入した。	

(3) 上記の他に、工夫されていることがあればご記入ください。

--

「その他」については、具体的にその内容を記入してください。

- ①園と保護者との意思の疎通が難しくなった。
- ②園の保育方針や理念、保育者の保育観等を伝える機会が減少し、理解者を増やすことが難しくなった。
- ③子どもの園や家庭での様子、子どもの育ちの状況について、互いの詳細な情報共有が難しくなった。
- ④子どもの育ちに向けた保護者と園、保育者との連携が難しくなった。
- ⑤保護者間の関係づくりが難しくなった。
- ⑥これまでと変わらない
- ⑦その他 ()

2 地域とのかかわりについて

コロナ下により、地域との関係に変化はありましたか？下記の項目ごとに該当するものを一つ選び○をつけてください。また「その他」については、具体的にその内容を記入してください。

(7) 地域とかかわる機会は、どう変化しましたか？

- ①とても増加した ②増加した ③変わらない ④減少した ⑤とても減少した ⑥その他 ()

(8) 地域の方々との関係性は、どう変化しましたか？

- ①とてもよくなった ②よくなった ③変わらない ④悪くなった
- ⑤とても悪くなった ⑥その他 ()

(9) 変化した理由について、どのようにお考えになりますか？

- ① 行事や活動の縮小などにより、園が地域からの支援やかかわりを制限した。
- ② 感染拡大の不安から、地域から園への要望や苦情が増加した。
- ③ 地域一体となった園への支援が活発化した。
- ④ 園から地域にそれまで以上の積極的なかかわりを実施した。
- ⑤ これまでと変わらない
- ⑥ その他 ()

(10) コロナ下における地域とのかかわりにおいて工夫された点について、該当するものを選び○をつけてください(複数選択可)。また「その他」については、具体的にその内容を記入してください。

- ①園の感染対策や感染状況を積極的に地域へ情報発信を行った。
- ②窓口を設け、地域からの要望や苦情に対して対応を行なった。
- ③感染対策を徹底した上で、できるだけこれまでの地域とのかかわりを継続した。
- ④保護者に地域への配慮などについて説明し、協力を要請した。
- ⑤登園時間や方法、人数などについて配慮した。

⑥特に何も行っていない

⑦その他()

V. 行事等について

1 行事の実施について

(1) コロナ下における行事の実施状況についておうかがいします。下記の項目ごとに該当するものを一つ選び○をつけてください。また「その他」については、具体的にその内容を記入してください。

①コロナ下以前と変わらず実施した。

②できるだけ中止は避け、内容や方法、時期を変更して実施した。

③多くの行事を中止し、可能なものは従来の内容で実施した。

④カリキュラムレベルで行事の見直しを行い、行事のあり方や精選を行い実施した。

⑤その他()

(2) 具体的な行事の実施状況について、従来の内容や方法で実施されたものには「1」を、内容や方法、時期を変更して実施されたものには「2」を、実施されなかったものには「3」を、従来から実施していなかったものには「4」をご記入ください。

- | | | |
|----------------|-------------------|-----------|
| ①入園式(入所式)() | ②卒園式() | ③始業式() |
| ④終業式() | ⑤誕生会() | ⑥夏祭り() |
| ⑦宿泊保育(キャンプ)() | ⑧運動会() | ⑨避難訓練() |
| ⑩発表会() | ⑪制作展() | ⑫音楽発表会() |
| ⑬交通安全指導() | ⑭遠足() | ⑮保育参観() |
| ⑯健康診断・各科検診() | ⑰お別れ会() | ⑱園庭開放() |
| ⑲園外保育() | ⑳保幼小連携に関する活動() | |
| ㉑地域連携に関する活動() | ㉒敬老会・高齢者と関わる活動() | |
| ㉓飼育・栽培・収穫体験() | ㉔お餅つき() | |

(3) コロナ下での行事等の実施において、あなたの園で最も工夫された行事について記入してください。

(行事名:)

工夫した点

VI. 職員対応・職員間のかかわり

コロナ禍における職員間の連携はどのようになされているのか、おうかがいします。

Q15. コロナ禍における職員間のかかわりについて、該当するものを1つ選び○をつけてください。また、その理由を具体的に記述してください。

1) 対話

- ① 平常時に比べ、職員間の対話が著しく多くなった。
- ② 平常時に比べ、職員間の対話が多くなった。
- ③ 平常時と変わらない。
- ④ 平常時に比べ、職員間の対話が少なくなった。

理由（内容を具体的に記述ください）

2) 協同

- ① 平常時に比べ、職員間による協同の機会が著しく増えた。
- ② 平常時に比べ、職員間による協同の機会が増えた。
- ③ 平常時と変わらない。
- ④ 平常時に比べ、職員間の協同の機会が少なくなった。

理由（内容を具体的に記述ください）

3) 業務遂行

- ① 平常時に比べ、職員間による役割や分担が著しく増えた。
- ② 平常時に比べ、職員間による役割や分担が増えた。
- ③ 平常時と変わらない。
- ④ 平常時に比べ、職員間による役割や分担が少なくなった。

理由：（内容を具体的に記述ください）

Q16. コロナ禍における職員対応について、園として、また一保育者として努力・工夫されていることについて、該当するものを1つ選び○をつけてください。また、その理由を具体的に記述ください。

(4) 職員間の交流

- ① 平常時に比べ、職員間の交流を積極的に推進している。

- ② 平常時に比べ、職員間の交流を推進している。
- ③ 平常時と変わらない
- ④ 平常時に比べ、職員間の交流が抑制されている。

理由 (内容を具体的に記述ください)

(5) 職員間の連携

- ① 平常時に比べ、職員間の連絡や相談の機会を積極的に取り入れている。
- ② 平常時に比べ、職員間の連絡や相談の機会を取り入れている。
- ③ 平常時と変わらない。
- ④ 平常時に比べ、職員間の連絡や相談の機会が不足している。

理由 (内容を具体的に記述ください)

(6) 職員のモチベーション維持のための方略

- ① 平常時に比べ、職員のモチベーションを維持するために積極的な策を講じている。
- ② 平常時に比べ、職員のモチベーションを維持するために策を講じている。
- ③ 平常時と変わらない。
- ④ 平常時に比べ、職員のモチベーションを維持する機会が不足している。

理由 (内容を具体的に記述ください)

VII. ICT等の活用について

(1) コロナ下において「子どもの育ち」を保障していく上で、貴園では ICT 等の活用についてどのように考え、取組まれましたか。具体的な取組内容を挙げ(いくつでも結構です)、お考えや思いなどを自由にお書きください。

※ここで ICT (Information and Communication Technology) とは、通信技術を活用したコミュニケーションを意味します。

・
・
・

(2) 次のそれぞれについて、貴園の状況を0～100 までの数字でご記入ください(高い場合は大きな数字。だいたいの数字で結構です)。

- 1) コロナ前における ICT 等の活用度 ()
- 2) コロナ下 (現在) における ICT 等の活用度 ()
- 3) コロナ前における 保育者の ICT 等の活用への関心度 ()
- 4) コロナ下 (現在) における 保育者の ICT 等の活用への関心度 ()
- 5) 子どもの育ちを保障する上での ICT 等の活用への期待度 ()

VIII. 行政との連携

(1) コロナ下の保育における、行政との連携(通知、情報提供などを含む)についてうかがいます。昨年4月の全国一斉緊急事態宣言以降、行政との連携について貴園で課題や問題となったことを具体的にご記入ください(いくつでもかまいません)。

・
・
・

(2) コロナ対応を含む、さまざまな緊急事態時の行政との連携において、今後、どのようなことが求められるでしょうか。園からのご希望など、具体的に、自由にお書きください。

・ ・

(3) 次のそれぞれについて、貴園の状況を 0～100 までの数字 でご記入ください(高い場合は大きな数字。だいたい数字でけっこうです)。

1) コロナ前における行政との連携度 ()

2) コロナ下 (現在)における行政との連携度 ()

3) コロナ前における行政からの情報・通知のわかり易さ ()

4) コロナ下 (現在)における行政からの情報・通知のわかり易さ ()

(4) 行政の指導や支援として配置・補充してほしいのはどのような人材ですか? 該当するものに○をつけてください。また「その他」については、具体的にその内容を記入してください。(複数回答可)

- ① 事務職員
- ② 保健や衛生面での専門職員(保健師・看護師・養護教諭等)
- ③ 保育者(保育士、保育教諭、教諭等)
- ④ その他 ()

以上、多数の質問にお答えいただきありがとうございました。

今後、この調査内容を改善・精査して全国調査を行う予定です。

そこで最後に、この調査について答えにくい項目や改善点など、ご意見をご自由にお願ひ致します。

--

ご協力、誠にありがとうございました。